


青少年の危険行動防止のための ライフスキル教育的アプローチ



期間

2009年11月19日（木） 13：00～17：30

2009年11月20日（金） 9：30～12：00

場所

神戸大学発達科学部大会議室

趣旨

国内外に関わらず、喫煙、飲酒、薬物乱用、早期の性行動や若年妊娠、いじめ、暴力、不登校など、思春期の様々な危険行動あるいは問題行動は依然として深刻な現状にある。

これまでの研究によると、こうした危険行動をとる青少年には共通して、セルフエスティーム（健全な自尊心）、意志決定能力、目標設定能力、ストレス対処能力、コミュニケーション能力など、ライフスキルの諸能力の欠如が見られる。

つまり、ライフスキル形成を促すことが根本的な問題解決につながるとともに、効率的かつ効果的なアプローチであると考えられる。

そこで、本シンポジウムでは、ライフスキル形成を基礎とする危険行動防止プログラムに関する理論・実践等について交流し、将来のアジア、オセアニア地域における国際共同研究につなげることをねらいとする。

演者

川畑 徹朗, 鄧 偉志, 楊 鏗, 並木 茂夫, 千須和 直美
宋 昇勳, 菱田 一哉, 菅野 瑤

19日（木）18：30より
発達科学部大会議室で懇親会を行います。

※参加費
学生：2,000円、学生以外3,000円
ぜひ ご参加ください

✉ tampopoharkua@yahoo.co.jp（菅野）

